5/31（土）　チーム★ぷーさん　GP議事録＠グル学

メンバー：小川、川崎、中島、上野、笠原

全国に設置されているのに不要論が出てきてしまっている。

しかし同じ様な機能を持った組織は設置されてきている。

PTAと評議員　目的が近いとはいえ、その機能が近いとは限らない

機能ってなにか

★単位PTAごとに役割がバラバラ

★PTAの仕事内容が形骸化．．．内容規定されていれば形骸化は言える

　　　　　　　　　　　　　　規定されてないなら不明確（曖昧）

　　　　　　　　　　　　　　　　　→民主化のため

→必要性が感じられない

→女性も社会進出してるし、PTAが負担だ、と感じてしまう

父母と先生の会の規約の変更点、削除箇所がある

方針においても消えてるとこがある

PTAが実際に何してたかってとこは形骸化していた

PTAって何なんだ？って話題が出て来ないのは何で？

子どもの幸福、福祉の増進⇒これらって時代とともに変化するものでは？

なんで変化してないの？

父母と先生の会　民主化の手引き

「家庭、社会、学校が手をつないでいこう」→なんで父母と先生の会に社会を含めてるの？→実質は含まれてないけど、手引きの中では社会OKて書いてある

父母と先生の会が平等に

　　　　　　　　　この「平等」について考えていかなければならないって論文に書いてあった！

→全然平等じゃない！

PTAが生まれたことによる利益　のとこで、「先生の生活を守れる」みたいに書いてある

阪本PTAの目的が不明瞭、役割終えた

→不要論

BUT時代とともに目的（役割）は変わるはず。

にもかかわらず、PTA参考規約は1954年以降改正されていない。

第一次参考規約withコロン

→規約改正しようとするPTAが相次ぐ

→改正

PTA以外に民主化のために行われている例としては？

改正の動きが出てくる→日本型PTAにしよう！（学校後援会みたいなのとか）→改正

適正な公費を得られるように（公教育の充実）

第二次参考規約

委員会は父母と教員から選出

疑問

How

•活動内容はどのように変化したのか

•目的

•役員はどのようにして選ばれるのか

•PTA全国協議会と単位PTAはどのようになっているのか（情報、決定事項等）

•PTAはどのように三者連携に貢献するのか

•どのようにして学校を後援している、してきたのか

•西ドイツではどのようにPTAが広まっていったのか

What

•PTAの当初の目的は何か？

•PTAでは何が行われているのか？（活動内容）

•アメリカのPTA/西ドイツのPTAはどんなものか

•PTAの組織構成はどのようなものか

•日本のPTAと他国のPTAの違いは何か

•子どもの幸福とは何か

•PTAがあることで得られる親のメリットは何か

•国、文部省がPTAに干渉しないことで生じているメリット、デメリットは

•PTAに求められることとそのギャップ

Why

•なんでPTA不要論が出てきたのか

•なんでPTAが導入されたのか

•なんで日本的PTAが目指されたのか（第一次→第二次参考規約の頃）

•なんでPTAの役割は不明確なのか

•どうして親はPTAを引き受けたがらないのか

•なんで任意加入性なのか

•なんで学校協議会が発展してきているのか

•なんでPTAが必要とされているのか

•なんで社会関係団体なのか

•なんでPTAが学校、家庭、社会の三者をつなぐのか

　　　　　　　　　　　　　　この要素を強化していくことになったきっかけは？

•なんでPTA減らさないのか

•「子どもの権利条約」に批准したことで変わった国の政策、法律は？

→それはPTAに関わってこないのか？

When

•いつから不要と言われる様になったのか

•親の教育権（教育参加権）について話題にあがる様になったのはいつからか

Where

•どこのPTAが活発なのか

　地方公共団体？学校？@レベル

•どこの国がPTAうまく機能しているか

•どの団体や場面（PTA以外）で地域は学校と関わっているのか

•どの団体や場面（PTA以外）で親は学校と関わっているのか

Who

まず海外比較してみてそっから仮説導くのはどう？

班の疑問　分類

＜負担＞

•なんで任意加入性なのか

•役員はどのようにして選ばれるのか

•どうして親はPTAを引き受けたがらないのか

•なんでPTA減らさないのか

•いつから不要と言われる様になったのか

＜機能・役割＞

★三者連携

•PTAはどのように三者連携に貢献するのか

•なんでPTAが学校、家庭、社会の三者をつなぐのか

・いつから言われるようになったのか

・他の組織との違い

・他の団体で、親と教師、地域を結ぶものはなにか

★PTAとは

•PTA全国協議会と単位PTAはどのようになっているのか（情報、決定事項等）

・PTAの全国組織の活動内容

・定義

★歴史・変化

・なんでPTAが導入されたのか

•なんで日本的PTAが目指されたのか（第一次→第二次参考規約の頃）

•なんでPTA不要論が出てきたのか

•なんで学校協議会が発展してきているのか

•親の教育権（教育参加権）について話題にあがる様になったのはいつからか

•活動内容はどのように変化したのか

★役割

•どのようにして学校を後援している、してきたのか

•PTAの当初の目的は何か？

•PTAでは何が行われているのか？（活動内容）

•PTAの組織構成はどのようなものか

•役員はどのようにして選ばれるのか

•PTAに求められることとそのギャップ

★国の統制

•国、文部省がPTAに干渉しないことで生じているメリット、デメリットは

★社会教育関係団体

•なんで社会教育関係団体なのか

・社会～だからこそのメリット、デメリット

★親

•PTAがあることで得られる親のメリット・デメリットは何か

・親のPTAにおける役割は何か

★教師

・教師のPTAにおける役割

・教師にとってのメリット・デメリット

・

★意義

•なんでPTAの役割は不明確なのか

•なんでPTAが必要とされているのか

★不要論

•なんでPTA減らさないのか

•どこのPTAが活発なのか

＜海外＞

•西ドイツではどのようにPTAが広まっていったのか

•アメリカのPTA/西ドイツのPTAはどんなものか

•日本のPTAと他国のPTAの違いは何か

•どこの国がPTAうまく機能しているか

•どの団体や場面（PTA以外）で地域は学校と関わっているのか

•どの団体や場面（PTA以外）で親は学校と関わっているのか